

「美里町DX推進計画」 ～小さくてもキラリと光る美里町の実現をDXで後押し～（概要版）

策定の趣旨

本町では、新型コロナウイルス感染症への対応、国や熊本県のデジタル化に対する最新の動向を踏まえ、本町のDX推進に対する基本的な考え方及び個別施策を示す「美里町DX推進計画」を策定します。

計画の位置づけ

本計画は、第2次振興計画基本計画によるまちづくりをDXの観点から下支えし、側面から支援する計画として定めます。

計画期間

令和4年度～令和7年度

※令和8年度以降は、第3次振興計画に1本化

基本方針

美里町第2次振興計画で掲げた将来像、「小さくてもキラリと光る私たちのまちーやさしさと対話のまちづくりー」の実現を後押しする手段としてデジタル化を推進することで、住民の利便性の向上や行政事務の効率化につなげていきます。そのために以下の3つの目標を設定します。

■基本目標1 デジタル活用による住民サービスの向上

デジタル活用による利便性の向上を住民が早期に享受できるよう、行政手続のオンライン化を進めるとともに、町税や保険料、その他手数料等のキャッシュレス決済や各種証明書のコンビニ交付サービスの導入等を進め、住民サービスの充実と利便性の向上を図ります。

また、災害等を含め、利用者が必要な情報を必要ときに得ることができるように、ホームページや各種SNSの充実を図るとともに、効果的な発信を行います。

■基本目標2 地域デジタル化の推進

住民がデジタル化の恩恵を享受できるようにするため、マイナンバーカードの普及促進に取り組むとともに、住民間のデジタルデバインド(情報格差)を解消し、地理的な制約や身体的な条件等に関係なく、多様な属性を持つすべての人が取り残されないよう配慮しながら利便性を向上させる取り組みを行います。

また、次世代を担う児童生徒に対し、学習プロセスにおけるICTの活用を行い、情報リテラシー・モラル教育を実施するとともに、必要な体制整備等を行い、デジタル教育の充実を図ります。

■基本目標3 行政内部のデジタル化の推進

庁内業務基盤の整備やコミュニティツールの拡充等により事務の効率化を進めるとともに、システムの標準化・共通化や業務の省力化、効率化を図るデジタル環境の最適化を図り、限られた職員の人的資源を行政サービスの更なる向上へつなげます。

また、職員のデジタル化に関する機運醸成と個々の能力向上を図るとともに、デジタル化の推進によって起こり得る情報セキュリティリスクへの対応を進めます。

施策の体系図

まちの将来像
小さくてもキラリと光る私たちのまち
ーやさしさと対話のまちづくりー



美里町DX推進計画
～小さくてもキラリと光る美里町の実現をDXで後押し～

基本目標1 デジタル活用による住民サービスの向上

- (1) 行政手続のオンライン化の推進
- (2) 行政サービスのデジタル化の推進
- (3) 多様な情報発信手段の活用

基本目標2 地域デジタル化の推進

- (1) マイナンバーカードの普及促進
- (2) デジタルデバインド対策
- (3) デジタル教育の充実

基本目標3 行政内部のデジタル化の推進

- (1) 業務基盤の整備
- (2) 業務の省力化、効率化を図るデジタル環境の最適化
- (3) デジタル人材の育成
- (4) 情報セキュリティ対策の強化

